

令和7年度（2025年度）活動報告【代数解析研究会】

1 主な活動

- (1) 第44回北海道高等学校数学コンテストの計画・運営・実施
- (2) 令和7年度（2025年度）大学入試問題の分析・研究
- (3) 世界各国や日本国内の数学オリンピックや数学コンクール等の問題の収集・研究

2 事業報告

- (1) 例会は別記日程のとおり実施した。当初は、下記日程のほかに4回計画していたが、参加者が少ないことが見込まれ、実施を取りやめた。
実施形態は、第44回北海道高等学校数学コンテストに向けての準備、大学入試問題についての分析・研究についての報告、及び、第13回大学入試研究協議会に向けての準備に関する例会は、オンラインで実施した。また、第44回北海道高等学校数学コンテストの結果集約、答案用紙の仕分け作業・返送作業等については対面型で実施した。
- (2) 数学コンテストについては、会場の確保及びそれにかかる費用を鑑みて、公開会場での実施及び表彰式の実施を見送った。
- (3) 数学コンテストについては、今年度もクラウドファンディングを行い、協賛金の減少分の埋め合わせを図った。
- (4) 大学入試や数学オリンピック等の問題を収集、研究することで、数学コンテストの出題にいかす。
- (5) 9月に第13回大学入試研究協議会を開催した。また、第80回北海道算数数学教育研究大会で研究発表を行った。

3 例会日程 ※特別な記載のないものはオンラインでの実施とする。

- (1) 7月19日(土)オンライン 参加者5名（平間、大和、佐々木、坂井、柳沼）
- (2) 8月30日(土)オンライン 参加者6名（平間、大和、佐々木、島田、藤田、柳沼）
- (3) 11月3日(祝)オンライン 参加者6名（平間、大和、佐々木、木村、坂井、柳沼）
- (4) 11月9日(日)オンライン 参加者5名（平間、大和、島田、坂井、柳沼）
- (5) 11月16日(日)オンライン 参加者4名（平間、大和、佐々木、島田）
- (6) 11月23日(日)オンライン 参加者5名（平間、大和、佐々木、島田、坂井）
- (7) 2月14日(土)対面[札幌稲雲高校]
参加者7名（平間、大和、佐々木、島田、古田、外山、杉本）
- (8) 3月7日(土)対面[札幌稲雲高校]
参加者7名（平間、大和、佐々木、島田、古田、外山、杉本）

4 その他の日程

- (1) 第13回大学入試研究協議会（オンライン開催） 9月21日(日) 19名参加
講師：予備校講師 堺 義明 氏
- (2) 第44回北海道高等学校数学コンテスト 1月10日(土)
賞状・盾等の発送 3月7日(土)

- 5 代数解析研究会運営委員 代 表 平間 順宏（室蘭東翔）
会 計 島田 清稔（札幌稲雲）
運営委員 古田 和幸（小樽双葉）
大和 達也（立命館慶祥）
佐々木光憲（立命館慶祥）

令和7年度 北数教高校部会代数解析研究会決算書

【収入の部】

	R7予算	R7決算	増減	備 考
A 研究活動費	15,000	15,000	0	
B 数学コンテスト運営費	95,000	95,000	0	協賛金 東京書籍5,数研・啓林館・TANJI各1.5 +利息
B 雑収入	77,000	101,625	24,625	クラウドファンディング
合 計	187,000	211,625	24,625	

【支出の部】

	R7予算	R7決算	増減	備 考
A 研究活動費				
1 研究費	5,000	2,804	2,196	大学入試研究協議会Zoom使用代
2 印刷費	0	0	0	
3 謝礼	10,000	0	10,000	大学入試研究協議会講師(堺義明氏)謝礼辞退
小 計	15,000	2,804	12,196	
B 数学コンテスト運営費				
1 印刷費	80,000	79,200	800	問題、解答用紙、採点を終えて
2 通信費	40,000	20,270	19,730	切手、レターパック、ゆうパック等
3 会場費	0	0	0	表彰式は中止
4 盾代	45,000	53,229	▲ 8,229	盾状、賞状代 (北海道新聞社賞(2位)の盾負担、および上位者22名のためオーバーしました)
5 謝礼	7,000	6,084	916	秋山仁先生(秋山仁賞へのお礼)
6 周年記念誌積立				
7 予備費	0	0	0	
小 計	172,000	158,783	13,217	
合 計	187,000	161,587	25,413	

※研究活動費 収入¥15,000 - 支出¥2804 = 残金¥12,196 (高校部会会計へ)

※数学コンテスト運営費 収入¥196,625 - 支出¥158,783 = ¥37,842

を特別会計(数学コンテスト記念事業積立金)に繰り入れる。

令和8年度（2026年度）事業計画【代数解析研究会】

1 主な活動

- (1) 第45回北海道高等学校数学コンテストの計画・運営・実施
- (2) 令和8年度（2026年度）大学入試問題の分析・研究
- (3) 世界各国や日本国内の数学オリンピックや数学コンクール等の問題の収集・研究

2 事業計画

- (1) 例会は、原則として月1回、オンライン実施とするが、必要に応じて対面型で実施する。
- (2) 数学コンテストについては、新たな協賛企業を探すとともに、クラウドファンディングを実施して、運営に必要な財源を確保する。また、可能であれば札幌市内もしくは近郊に公開会場を設け、表彰式を実施する。
- (3) 大学入試や数学オリンピック等の問題を収集、研究することで、数学コンテストの出題にいかす。
- (4) 代数解析研究会の活動内容を北数教会員に広く還元するために実施している大学入試研究協議会について、従来は9月に実施していたが、今年度は講師の協力を得て2回実施する。また、第81回北海道算数数学教育研究大会（釧路大会）の大学入試分科会がより活発なものとなるよう、道内の全4年制大学に助言者の派遣を依頼する。

3 例会日程（予定）※記載のない回はオンラインでの実施を予定。

※Zoomのホストの都合で日程が前後する場合がある。

※参加予定者が極めて少数の場合は流会とする場合がある。

※時間帯は、14:00～16:00を予定。

※大学入試研究や数学コンテストの進捗状況により、実施回数を増減する可能性がある。

- (1) 5月30日(土)
- (2) 6月27日(土)
- (3) 7月18日(土)
- (4) 8月29日(土)
- (5) 9月26日(土)
- (6) 10月24日(土)
- (7) 10月31日(土)
- (8) 11月14日(土)
- (9) 11月21日(土)
- (10) 2月13日(土)※対面型予定（数学コンテスト集約）
- (11) 3月13日(土)※対面型予定（数学コンテスト表彰式）

4 その他の日程（予定）

- (1) 大学入試研究協議会（オンライン開催） 2回予定（9月中旬+?月）
講師：予備校講師 堺 義明 氏
- (2) 第45回北海道高等学校数学コンテスト 1月9日(土)
(会場を確保できれば) 表彰式 3月13日(土)

- | | | | |
|---|-------------|------|--------------|
| 5 | 代数解析研究会運営委員 | 代 表 | 平間 順宏（室蘭東翔） |
| | | 会 計 | 島田 清稔（札幌稲雲） |
| | | 運営委員 | 古田 和幸（小樽双葉） |
| | | | 大和 達也（立命館慶祥） |
| | | | 清水 大惇（恵庭南） |

令和8年度 北数教高校部会代数解析研究会予算

【収入の部】

	R7予算	R7決算	R8予算	備 考
A 研究活動費	15,000	15,000	15,000	
B 数学コンテスト運営費	95,000	95,000	95,000	協賛金(4団体を予定)
B 雑収入	77,000	101,625	77,000	クラウドファンディング予定
合 計	187,000	211,625	187,000	

【支出の部】

	R7予算	R7決算	R8予算	備 考
A 研究活動費				
1 研究費	5,000	2,804	5,000	
2 印刷費	0	0	0	
3 謝礼	10,000	0	10,000	大学入試研究協議会講師謝礼
小 計	15,000	2,804	15,000	
B 数学コンテスト運営費				
1 印刷費	80,000	79,200	80,000	問題、解答用紙、採点を終えて
2 通信費	40,000	20,270	40,000	切手、レターパック、ゆうパック等
3 会場費	0	0	0	
4 盾代	45,000	53,229	45,000	盾、賞状、プレート
5 謝礼	7,000	6,084	7,000	秋山仁先生(秋山仁賞へのお礼)
6 周年記念事業積立金				
7 予備費	0	0	0	
小 計	172,000	158,783	172,000	
合 計	187,000	161,587	187,000	